

幼稚部 1月の様子

お正月遊び

冬休み明け「明けましておめでとうございます！」「今年もよろしくお祈りします」と子供たちの元気な声が幼稚部に響きました。はじめの会では、怖がりながらも、教員が持つ獅子に頭を噛んでもらい「元気に過ごせますように。」と一年の健康を祈りました。

ひまわりタイム（異年齢自由遊び）では、それぞれが好きな絵を描いたビニール凧で凧あげを楽しみました。おおぞら公園では、芝生の広場を手を高く上げてたくさん走って凧あげを楽しみました。

こままわし大会に向けて、こままわしの練習にも励んでいました。最初は中々回せなかった子も、友達の様子に感化され、何度も何度もあきらめずに練習をしていました。練習の成果もあり、こままわし大会本番では、全員がこまを回すことができ大喜びでした。

また冬休み中に親子で作ったオリジナルかるたを持ち寄ってのかるた取りや、羽根つきならぬ風船つきも白熱しました。



書き初め

書き初めを行いました。1年生は「〇」「×」、2年生は「へびどし」の「へ」、3年生はお正月らしい言葉を考えて書きました。墨汁のにおいや、筆の書き心地、半紙の触り心地など楽しみながら書けました。

